

地方独立行政法人桑名市民病院「2期連続黒字化達成」

FAX日時：平成23年6月3日（金）

場 所：地方独立行政法人 桑名市民病院
桑名市大字北別所416番地1

内 容：平成21年10月1日に地方独立行政法人化した桑名市民病院は、法人第1期となる平成21年度（平成21年10月から平成22年3月）に続き、平成22年度（第2期事業年度）においても経常収支で黒字化を達成しました。

市が定めた中期目標、この中期目標に基づき法人が定めた中期計画では、いずれも、期間中に経常収支比率100%以上達成が掲げられています。

平成22年度の経常収支比率は100.0%となり、経常収益（営業収益＋営業外収益）から経常費用（営業費用＋営業外費用）を差し引いた経常利益は129万円余となりました。

営業収益のうち、その大部分を占める医業収益は、入院患者の増（1,103人）により、前年比1.1%の増となりました。

一方、営業費用は、後発薬品の採用、薬品納入業者の絞込みにより薬品費、診療材料費の使用量減となりましたが、給与費の増により0.4%増となりました。

また、営業外収益には移行前地方債償還債務に係る運営費負担金収益等が、営業外費用には移行前地方債利息等が、それぞれ含まれます。